

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 相生市社会福祉事業団

目 次

	ページ
I 総括的事項	1
II 法人・本部事務局の取組み	1
III 各施設の取組み	8
【養護老人ホーム愛老園】	8
【特別養護老人ホーム椿の園】	1 2
【保育所】（相生・平芝・矢野川）	1 5
【障害者支援施設野の草園】	1 9

I 総括的事項

福祉を取り巻く環境も変化し続け、利用者のニーズが多様化する中、社会福祉法の趣旨である経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取り組みについて着実に遂行し、自主的・自立的な経営を目指し、効率的・効果的な経営を推進してきた。

こうした中、当事業団では、相生市から相生保育所、平芝保育所及び矢野川保育所については平成29年度から5年間、養護老人ホーム愛老園、特別養護老人ホーム椿の園及び障害者支援施設野の草園については令和元年度から5年間の指定管理を受け、市所管課と連絡調整を図りながら適切な管理運営に努めてきた。

利用者が定員に満たない施設においては、利用者確保等の収支改善に努め、愛老園においては入所者数が前年度平均40.8人から48.1人と大幅に改善され、前年度比約2,250万円の大幅な収支改善を行うことができた。しかしながら野の草園においては、定員に満たない状況が続き約820万円の赤字を計上せざるを得ない状況となった。

今後も利用者確保や加算の積極的活用など収入確保を図ると共に、効率的な人員配置により、公的なサービス機関としての役割を果たしながら収支の改善に努めていく。

II 法人・本部事務局の取組み

新型コロナウイルス感染症の拡大という難局に直面し、当事業団としても、まずはこの対応が喫緊の課題と認識し、新型コロナウイルスの感染防止・拡大抑制のため、各施設の利用者や職員の健康・安全の確保を図り、業務継続体制を構築・維持し、迅速、適切、柔軟なコロナ対応を心掛けた。

前年度の財務会計システムの更新に続いて、今年度より給与システムの更新を行い、クライアントサーバーシステムからクラウドシステムへ移行した。それに伴い、安全なデータの保全、運用管理の効率化、経費削減、新型コロナウイルス感染症等のような不測の事態にも対応できるような遠隔システムを構築することが出来た。

令和4年1月に介護員、看護師、生活相談員兼事務員の正規職員採用試験を実施し、4月から生活相談員兼事務員1名の採用を予定しており、嘱託職員については引き続きハローワーク、求人誌、求人サイト、人材紹介会社などあらゆる手段を活用して募集を行い、職員の確保、職場定着に努めていく。

1. 役員

(1) 理事

(令和4年3月31日現在)

役職名	氏名	職名等
理事長	竹内繁礼	
副理事長	山本大介	相生市健康福祉部長
業務執行理事	高田雅仁	相生市社会福祉事業団事務局長
理事	丸山英男	社会福祉法人相生市社会福祉協議会会長
	魚橋哲夫	医療法人社団魚橋会魚橋病院院長
	高木順子	相生市立相生保育所所長

(2) 監事

監事	北條和幸	相生市民生・児童委員協議会会長
	山本道雄	元相生市立養護老人ホーム愛老園園長

2. 評議員

(令和4年3月31日現在)

氏名	職名等
渡邊慎治	社会福祉法人後楽園認定こども園どんぐりの家園長
瀧川憲昭	相生市矢野町連合自治会会長
山本涉	相生市若狭野町連合自治会会長
神尾佐智子	相生市立障害者支援施設野の草園保護者
岸本益美	相生市民生・児童委員
中西フヨ子	相生市民生・児童委員
丸山由紀子	相生市健康福祉部長寿福祉室室長

3. 会議等

(1) 理事会

開催回等	開催期日・出欠人員	番号	付議事項	結果
令和3年度 第1回	令和3年6月4日 出席 6名 欠席 2名	議案 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和2年度事業報告及び決算について	可決
		議案 第2号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和3年度定時評議員会の招集について	可決
		議案 第3号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員選任・解任委員会委員の選任について	可決
		議案 第4号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事選任候補者の推薦について	可決
		議案 第5号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 監事選任候補者の推薦について	可決
		議案 第6号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員選任候補者の推薦について	可決
第2回	令和3年6月21日 出席 8名 欠席 0名	議案 第7号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事長の選定について	選定
		議案 第8号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 副理事長の選定について	選定
		議案 第9号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 業務執行理事の選定について	選定
第3回	令和3年11月8日 出席 8名 欠席 0名	議案 第10号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和3年度社会福祉事業資金収支補正 予算(第1号)について	可決
		報告 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事長及び業務執行理事の職務執行 状況について	了承
第4回	令和4年3月23日 出席 8名 欠席 0名	議案 第11号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和3年度社会福祉事業資金収支補正 予算(第2号)について	可決
		議案 第12号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 組織規則の一部を改正する規則の制 定について	可決
		議案 第13号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 職員就業規則の一部を改正する規則 の制定について	可決
		議案 第14号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 養護老人ホーム愛老園管理運営規則 の一部を改正する規則の制定につい て	可決

議案 第15号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 相生市指定介護老人福祉施設管理運 営規則の一部を改正する規則の制定 について	可決
議案 第16号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 相生市指定短期入所生活介護事業所 管理運営規則の一部を改正する規則 の制定について	可決
議案 第17号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 保育所管理運営規則の一部を改正す る規則の制定について	可決
議案 第18号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 役員等賠償責任保険契約の締結につ いて	可決
議案 第19号	椿の園及び愛老園の給食にかかる食 事サービス提供業務委託契約締結の 承認について	可決
議案 第20号	前期末支払資金残高の本部運営経費 への使用について	可決
議案 第21号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和4年度事業計画について	可決
議案 第22号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和4年度社会福祉事業資金収支予算 について	可決
議案 第23号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 職員給与規則の一部を改正する規則 の制定について	可決
議案 第24号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 嘱託職員就業規則の一部を改正する 規則の制定について	可決
報告 第2号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事長及び業務執行理事の職務執行 状況について	了承

※出欠人員には、監事を含む。

(2) 評議員会

開催回等	開催期日・出欠人員	番号	付議事項	結果
令和3年度 定時	令和3年6月21日 出席 6名 欠席 1名	報告 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和2年度事業報告について	了承
		議案 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和2年度決算（計算書類及び財産目録）について	可決
		議案 第2号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事の選任について	可決
		議案 第3号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事の選任について	可決
		議案 第4号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事の選任について	可決
		議案 第5号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事の選任について	可決
		議案 第6号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事の選任について	可決
		議案 第7号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事の選任について	可決
		議案 第8号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 監事の選任について	可決
		議案 第9号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 監事の選任について	可決

(3) 監事の監査

監査区分	実施年月日	監査内容
事業決算監査	令和3年5月27日	令和2年度の業務執行状況及び収支決算状況
中間監査	令和3年10月27日	令和3年度上半期の業務及び予算執行状況

(4) 評議員選任・解任委員会

開催回等	開催期日・出欠人員	番号	付議事項	結果
令和3年度 第1回	令和3年6月21日 出席 3名	議案 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員選任・解任委員会委員長の互選 について	可決

欠席 0名	議案 第 2 号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員の選任について	可決
	議案 第 3 号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員の選任について	可決
	議案 第 4 号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員の選任について	可決
	議案 第 5 号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員の選任について	可決
	議案 第 6 号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員の選任について	可決
	議案 第 7 号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員の選任について	可決
	議案 第 8 号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 評議員の選任について	可決

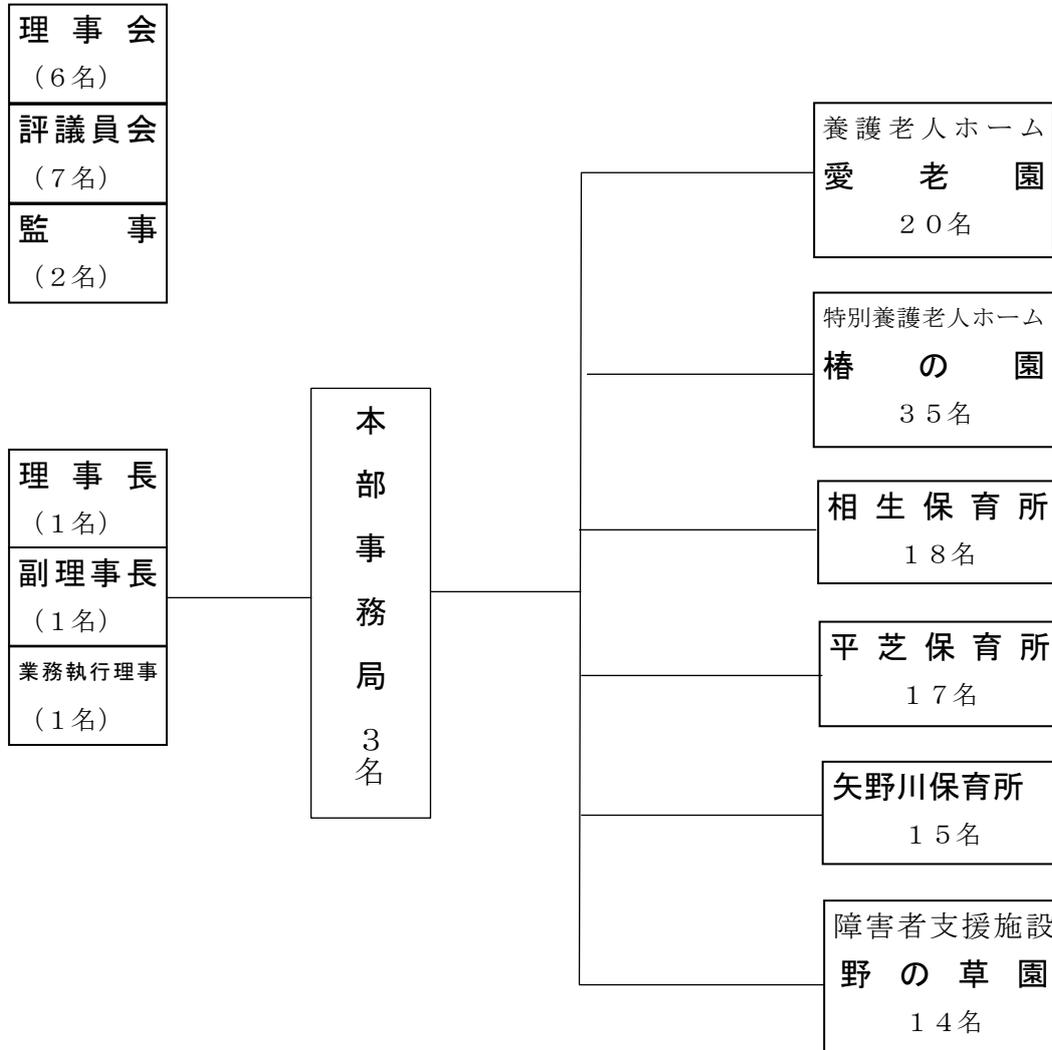
4. 施設事業等の名称及び所在地

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

施設事業等	施設事業所名	所在地及び電話番号
主たる事務所	本部事務局	相生市矢野町真広 397 番地 1 電話 0791-29-1208
養護老人ホーム	養護老人ホーム 愛老園	相生市矢野町真広 409 番地 電話 0791-29-0290
在宅老人短期入所事業		
特定施設入居者生活介護事業		
指定介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム 椿の園	相生市矢野町真広 397 番地 1 電話 0791-29-1005
指定短期入所生活介護事業		
保 育 所	相生保育所	相生市汐見台 2 番地 2 電話 0791-22-7135
	平芝保育所	相生市那波野一丁目 6 番 13 号 電話 0791-22-7137
	矢野川保育所	相生市汐見台 2 番地 2 電話 0791-25-7122
生活介護事業	障害者支援施設 野の草園	相生市那波野一丁目 6 番 15 号 電話 0791-23-6450
就労継続支援 B 型事業		

社会福祉法人相生市社会福祉事業団組織図

令和4年3月31日現在



(職員数)	正規職員	36名
	嘱託職員	50名
	パート職員	36名
	合計	122名

Ⅲ 各施設の取組み

【養護老人ホーム愛老園】

位 置 相生市矢野町真広409番地

事業の種類別 第一種社会福祉事業 養護老人ホームの経営
第二種社会福祉事業 老人短期入所事業の経営
第二種社会福祉事業 老人居宅介護等事業の経営

事業報告

『養護老人ホーム（措置入所）・・・定員50人』

1. 概要

施設の運営は、老人福祉法の基本的理念に基づき、清流矢野川に沿う自然豊かで閑静な環境のもとで、入所者の個性や自主性を尊重し、その人らしい生活が送れるよう社会復帰及び自立促進のために必要な指導・訓練などの支援を行った。また、介護保険法に基づく特定施設入居者生活介護の指定施設として、要支援・要介護者には適切な介護サービスの提供に努めた。

入所者の看護については、日常生活における健康管理・健康保持に留意するとともに、週1回の嘱託医の回診と年2回の定期健康診断による疾病の早期発見や機能回復訓練などによる機能低下の防止、現存機能の維持向上に努めた。また、食生活については、入所者の食習慣や嗜好が食事に反映されるよう個別メニューや季節感が味わえる工夫と家庭的な食事の提供に努めた。併せて、午後の団欒の場として、毎月「園内喫茶」を実施した。

行事・レクリエーションについては、今年度もコロナ感染症の影響で、多くは中止もしくは縮小を余儀なくされたが、入所者のフレイル予防や生活意欲増進のため、園内での取り組みとして、七夕会、年忘れ会など季節ごとの行事や映画上映会、カラオケなど室内レクリエーションをこまめに実施した。また、職員による買い物の代行サービスも引き続き実施し、入所者の消費ニーズに対応した。

職員の資質向上については、サービスや職員のモチベーションの向上に欠かせないものであり、オンライン中心ではあったが、各種研究・講習会への積極的参加を促し、職場内研修等によりフィードバックに努めた。

防災対策については、火災を想定した避難誘導、通報、消火訓練とは別に、土砂災害を想定した避難誘導訓練を実施した。

防犯対策についても、不審者の侵入に対応する防犯訓練を実施した。

新型コロナウイルス感染防止対策としては、昨年度と同様に交流事業は縮小し、家族・外来者との面会も非接触型に制限。職員についても、日々の検温等体調管理

とともに手洗い・マスク着用を徹底し、不要不急の外出も極力控えるなど、感染リスクの極小化に努めた。

令和3年度介護報酬改定による基準見直しに伴い、リスクマネジメントの強化のため「事故発生防止の措置等を実施するための担当者」を新たに配置した。また、より良い職場環境を構築するため、「ハラスメント防止に関する指針」を定めた。

2. 入所状況（定員 50人）

延入所者数 17,553人（令和2年度 14,908人）

1日平均 48.1人（令和2年度 40.8人）

（1）入退所・入院の状況（令和3年4月～令和4年3月）（単位：人）

月	初日 在籍数	入所数	退所数	退所内訳				末日 在籍数	延人数	入院日数 (日)
				死亡	復帰	入院	措置替			
4	45							45	1,350	9
5	45	1						46	1,400	0
6	46	1						47	1,404	0
7	47	2						49	1,492	6
8	49							49	1,519	52
9	49							49	1,470	77
10	49							49	1,519	16
11	49							49	1,470	9
12	49							49	1,519	31
1	49							49	1,519	23
2	49							49	1,372	73
3	49							49	1,519	149
計		4							17,553	445

※初日付入所者は初日在籍数に、末日付退所者は末日在籍数に含む。

(2) 措置機関別の状況（年度末現在）

措置機関別 入所者数	相生市	たつの市	赤穂市	太子町	計
令和3年3月31日現在 入所者数	35人	8人	1人	1人	45人
令和4年3月31日現在 入所者数	37人	8人	3人	1人	49人

(3) 入所者の年齢区分別状況（年度末現在）

年齢区 分 入所者数	60歳～	70歳～	80歳～	90歳～	計	最高	最低
令和3年3月31日現在 入所者数	0人	24人	19人	2人	45人	96歳	70歳
令和4年3月31日現在 入所者数	0人	25人	21人	3人	49人	97歳	71歳

(4) 介護保険介護認定状況（年度末現在）

認定入所者数 30人（令和2年度 24人）

介護度 年度別	要支援	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	小計	自立	総計
令和3年 3月31日現在	2人	10人	6人	4人	2人	0人	24人	21人	45人
人数・構成比率	8.3%	41.7%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%	100%		
令和4年 3月31日現在	6人	8人	7人	5人	3人	1人	30人	19人	49人
人数・構成比率	20.0%	26.7%	23.3%	16.7%	10.0%	3.3%	100%		

『老人短期入所事業（ショートステイ）・・・空床利用』

1. 概要

65歳以上で介護する家族等が病気等の理由により、自宅で介護を受けることが一時的に困難な方を短期間養護し、生活習慣等の指導を行うと共に体調の調整を図ることを目的として支援を行った。

2. 利用状況

延利用者数 5人（令和2年度 17人）

1日平均 0.01人（令和2年度 0.05人）

月別利用者延人数 (単位：人)

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	17
3年度	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

『特定施設入居者生活介護事業』

1. 概要

入所者で身体上または精神上的の障害があるために日常生活を営むのに支障がある方に対して、入浴、排せつ、食事等の介護、洗濯、掃除等の個別のニーズに基づいた介護サービスを提供した。

2. 利用状況

月別利用者延人数 (単位：人)

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
2年度	19	20	18	18	18	21	22	24	21	21	22	24	248
3年度	25	25	26	29	30	29	30	30	29	30	28	26	337

【特別養護老人ホーム椿の園】

位 置 相生市矢野町真広397番地1

事業の種別 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホームの経営
第二種社会福祉事業 老人短期入所事業の経営

事業報告

『特別養護老人ホーム（長期入所）・・・定員50人』

1. 概要

当施設では、老人福祉法及び介護保険法の理念に基づき、利用者が尊厳を持ち、いきいきと、その人らしい生活が送れるよう利用者個々のニーズを取り入れたサービス計画に沿い、介護・看護・栄養調理の各部門が協働して質の高いサービスの提供と自立支援に努めた。

利用者の高齢化・重度化が進む中、日々きめ細かな体調管理を行い、医療との密接な連携、定期的な健康診断や嘱託医による回診などにより利用者の健康管理に努めるとともに、感染症予防対策を確実にを行い、新型コロナウイルスをはじめとし、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症防止に努め、感染症対策委員会においては、新型コロナウイルスの対応策として、面会を感染状況に応じて、玄関ドア越し、あるいは玄関ホールパーテーション越しで、ひと家族様月1度と制限し対応。またボランティア団体の受入れに関しては昨年と同様中止とした。散髪、美容、機能回復訓練については緊急事態宣言やまん延防止等重点措置に左右はされたが実施した。

食事・栄養面では、栄養ケア計画に基づき個々の利用者の心身の状況に合った食事環境を整え、嗜好や季節感を取り入れた安全でおいしい食事の提供に努めた。

また、行事・レクリエーションについては、新型コロナウイルス緊急事態宣言等のため、当初予定していた地域交流を目的とした行事も実施出来ず、園内での行事やクラブ活動を実施した。また、園内喫茶とおやつも利用者のくつろぎのひとつとなっている。

職員の資質向上については、計画的な職場内研修を実施した。職場外研修は、新型コロナウイルス蔓延のため中止されることも多く、Webを利用した研修に参加した。

安全管理対策については、火災を想定した防災訓練や、愛老園と合同での土砂災害を想定した避難訓練、不審者侵入に備えた防犯訓練、さらに利用者の急変時に備えAEDを使用した救命救急講習を行い、防災や安全確保への意識向上に努めた。

また、広報誌の発行・配布などにより施設と地域が共存し、理解と協力を深められるよう努めた。

2. 利用状況（定員 50人）

延利用者数 18,080人（令和2年度 18,100人）

1日平均 49.5人（令和2年度 49.6人）

（1）入退所・入院の状況（令和3年4月～令和4年3月）（単位：人）

月	初日 在籍数	入所数	退所数	退所内訳				末日 在籍数	延人数	入院日数 (日)
				死亡	復帰	入院	施設替			
4	50	1	1			1		50	1,500	83
5	50		1	1				49	1,541	191
6	50	3	2	1		1		50	1,495	98
7	50		1				1	49	1,548	101
8	50	1						50	1,550	134
9	50		3	1		2		49	1,491	204
10	48	5	2	1		1		50	1,521	76
11	50		2	2				48	1,478	26
12	50	2	1	1				49	1,534	22
1	49	1	2	1		1		48	1,511	40
2	49	2						50	1,379	44
3	50	1	3	2		1		48	1,532	124
計		16	18	10		7	1		18,080	1,143

※初日付入所者は初日在籍数に、末日付退所者は末日在籍数に含む。

（2）地域別利用状況（年度末現在）

地域 利用者数	相生市	赤穂市	たつの市	上郡町	岡山市	生駒市	計
	令和3年3月31日現在 利用者数	38人	3人	2人	6人	1人	0人
令和4年3月31日現在 利用者数	40人	1人	1人	4人	1人	1人	48人

(3) 利用者年齢区分別状況（年度末現在）

年齢区分 利用者数	64歳～	80歳～	90歳～	100歳～	計	最高	最低
令和3年3月31日現在 利用者数	7人	20人	21人	2人	50人	101歳	64歳
令和4年3月31日現在 利用者数	9人	20人	18人	1人	48人	100歳	65歳

(4) 介護保険介護認定状況（年度末現在）

介護度 年度別	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	計	平均 介護度
令和3年3月31日現在 人数・構成比率	1人	1人	9人	20人	19人	50人	4.10
	2.0%	2.0%	18.0%	40.0%	38.0%	100.0%	
令和4年3月31日現在 人数・構成比率	0人	2人	9人	18人	19人	48人	4.12
	0%	4.2%	18.8%	37.5%	39.5%	100.0%	

『老人短期入所事業（ショートステイ）・・・定員8人』

1. 概要

寝たきりや認知症など、介護を必要とする高齢者を抱える家族が、一時的に家庭での介護が困難な場合に、短期入所サービスを利用されるもので日常生活上の援助などを個別のニーズに基づいた介護サービス計画により提供した。

2. 利用状況

延利用者数 1, 532人(令和2年度 2, 441人)

1日平均 4.2人(令和2年度 6.7人)

月別利用者延人数

(単位：人)

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
2年度	211	217	220	191	192	205	244	218	226	179	174	164	2,441
3年度	142	167	106	134	132	129	130	137	120	119	91	125	1,532

【保育所】

位	置	相生市立相生保育所	相生市汐見台 2 番地 2
		相生市立平芝保育所	相生市那波野一丁目 6 番 1 3 号
		相生市立矢野川保育所	相生市汐見台 2 番地 2

事業の種別 第二種社会福祉事業 保育所の経営

事業報告

1. 概要

(1) 相生保育所

一人ひとりを大切にする保育を目指し、家庭や関係機関の協力を得て、地域の自然や施設等を積極的に活用し、日々の生活や遊びを通じて健やかで豊かな生活体験を広げる保育を行った。

令和3年度より仮設園舎に移転し、各関係機関と送迎経路の確認を行ったり、ハザードマップを活用して地域の危険個所を実際に確認し、相生看護専門学校、矢野川保育所合同の避難訓練で子どもたちの安全を確保できるよう努めた。

新型コロナウイルス感染予防の為、年齢に合った行事をクラスごとで実施したことで内容が充実し、子どもたちにとって思い出深いものとなった。また新型コロナウイルス感染予防として、給食時等に使用していた簡易パーテーションをアクリルパーテーションへ変更、職員室の卓上にも設置し感染対策に努めた。各種会議等は、感染状況を見ながら、時間の短縮や参加者を限定して開催するなどした。

(2) 平芝保育所

『子どもたち一人ひとりの生きる力を育みます。』の保育理念のもと、保育所が安心できる場所となるよう、職員一人ひとりが意欲や質の向上、職員間の連携を常に念頭に置き、保護者から信頼される保育所を目指した。

令和3年度も新型コロナウイルス感染予防のため、行事の規模の縮小、参観等の変更や中止などあったが、感染予防対策を講じながら慎重に楽しめる行事を行った。また、毎年取り組んでいる食育も、密を避けながら各クラスごとに取り組む、子どもたちも楽しく参加でき食への意識を高める活動となった。感染防止対策として職員室にパーテーションを設置、子どもの給食時やおやつに使用しているパーテーションも机の上に十字に置き、高さのあるものに変え感染防止対策に努めた。

職員研修は、リモートやDVDでの園内研修を行い、共通理解ができるよう、少人数や書面での研修報告により職員の質の向上に努めた。安全管理対策として、毎月の避難訓練と年2回の消防訓練で危険に対する意識の向上に努めた。

(3) 矢野川保育所

保育理念・保育方針に基づき、充実した環境の中で豊かな心を養い、情緒の安定や体力の増進、規則正しい生活を身につけることができるよう努めた。

令和3年度より仮設園舎での保育が始まり、子どもたちの日々の安全確保のため、隣接する看護学校や相生保育所とハザードマップ等を用いて地域の環境や安全の確認を行った。また、連携が図れるよう、合同避難訓練を実施し、災害発生時の対応体制の整備を行った。さらに、子育て元気課とも連携し、保護者へ送迎経路指定等の文書を配布し、地域の方々への安全確保にも努めた。

新型コロナウイルス感染防止対策では、職員室にパーテーションの設置、子どもたちには対面のみパーテーションから隣、対面对応のパーテーションに変更し、更に感染防止対策を講じた。

また、新型コロナウイルスの感染状況に応じて行事等の変更や感染防止対策を適時適切に行い、関係機関とも連携を図ることができた。

2. 利用状況

(1) 月別入所状況

(単位：人)

月	相生保育所 (定員70人)		平芝保育所 (定員70人)		矢野川保育所 (定員55人)		合計 (定員195人)	
	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度
4	64	72	70	69	48	52	182	193
5	68	72	70	69	48	52	186	193
6	68	72	69	69	49	52	186	193
7	69	72	70	69	46	52	185	193
8	67	72	72	69	46	53	185	194
9	68	72	74	69	46	53	188	194
10	69	72	75	69	47	53	191	194
11	69	72	75	68	48	54	192	194
12	71	72	75	67	49	54	195	193
1	71	72	75	67	51	54	197	193
2	71	72	75	68	51	52	197	192
3	71	72	75	68	51	53	197	193
合計	826	864	875	821	580	634	2,281	2,319
平均	68.8	72.0	72.9	68.4	48.3	52.8	190.1	193.3

(2) 年齢別入所状況

(令和4年3月31日現在)

区 分	在籍数	内 訳			
		0 才 児	1・2才児	3 才 児	4才以上児
相生保育所	72人	3人	24人	15人	30人
平芝保育所	68人	2人	24人	15人	27人
矢野川保育所	53人	0人	19人	15人	19人
計	193人	5人	67人	45人	76人

(3) 特別保育事業

①延長保育事業

(単位:人)

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相 生	2年度	50	28	25	31	28	31	44	46	38	28	24	32	405	33.8
	3年度	54	56	51	41	42	35	44	48	35	27	27	34	494	41.2
平 芝	2年度	55	30	58	46	32	51	78	41	56	57	78	61	643	53.6
	3年度	28	28	51	45	59	59	71	76	62	38	50	73	640	53.3
矢野川	2年度	3	0	41	46	21	36	40	36	35	26	37	32	353	29.4
	3年度	30	42	32	33	33	62	62	44	35	19	22	21	435	36.3
合 計	2年度	108	58	124	123	81	118	162	123	129	111	139	125	1,401	116.8
	3年度	112	126	134	119	134	156	177	168	132	84	99	128	1,569	130.8

②一時預かり事業

(単位:人)

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相 生	2年度	7	6	8	0	6	0	0	0	0	0	0	0	27	2.3
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
平 芝	2年度	0	0	0	1	0	0	3	9	8	3	0	0	24	2.0
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
矢野川	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0.3
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合 計	2年度	7	6	8	1	6	0	3	9	8	6	0	0	54	4.5
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

③障害児保育事業

(単位:人)

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相 生	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
平 芝	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
矢野川	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合 計	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

④休日保育事業

(単位:人)

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相 生	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合 計	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

【障害者支援施設野の草園】

位 置 相生市那波野一丁目6番15号

事業の種別 第二種社会福祉事業 障害福祉サービス事業の経営

事業報告

1. 概要

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により緊急事態措置及びまん延防止等重点措置の実施が繰り返される中で感染拡大防止対策の徹底を職員、利用者（家族）及び取引業者等に要請し事業の継続に努めた。又関係者一名に陽性が確認されたが、濃厚接触者に該当する者は無く通常の事業が実施できた。

(1) 利用者サービスの充実

生活介護事業では、創作活動や室内運動を積極的に取り入れ日中活動にメリハリを図り就労継続支援B型事業については安全で安心して従事できる生産活動を提供した。

利用者の人権の擁護、虐待の防止等のため「虐待防止のための指針」及び「身体拘束等の適正化のための指針」を策定し福祉の増進に努めた。

(2) 家庭、関係機関との連携

家族に対する定期的な説明会は中止し、適時新型コロナウイルス感染症拡大防止に対する事業所の取り組みや提供する活動内容、また家庭での感染防止対策の協力等を発信し事業の継続に努めた。

関係者一名に陽性が確認された際は、本部事務局、市担当課、保健所と連携し対応すると共に利用者（家族）の不安を和らげる精神的ケアを行った。

(3) 施設の社会化

双葉中学校生徒三名の「トライやるウィーク」、赤穂特別支援学校2年生二名の体験実習の受け入れを行った。なお、ボランティアの受け入れは引き続き中止した。

(4) 災害予防対策とリスク管理

新型コロナウイルス感染症をはじめとする「感染症の発生及びまん延防止等のための指針」を策定し、平常時から必要な対策を実施すると共に感染症発生時の迅速かつ適切な対応を全職員で共有した。

(5) 職員の資質の向上

関係機関主催の各種研修会はリモート研修となったことにより積極的な外部研修への参加、引き続き感染症に対する意識付けや取るべき行動等全職員が危機感を持った内部研修を行った。

利用者に対してより良い障害福祉サービスを提供するため、職場及び障害福祉サービス提供現場におけるハラスメントを防止するため「ハラスメント防止のための指針」を策定し、全職員で共有した。

2. 利用者の状況

(1) 生活介護事業 (定員 19 人)

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

障害支援区分	1	2	3	4	5	6	合 計
男 性				1 人	5 人	2 人	8 人
女 性			1 人	3 人	1 人	2 人	7 人
合 計			1 人	4 人	6 人	4 人	15 人

(2) 就労継続支援 B 型事業 (定員 17 人)

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

男 性	6 人
女 性	8 人
合 計	14 人

(3) 年齢別利用状況

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

性別 \ 年齢	20 歳 未 満	20～ 39 歳	40～ 59 歳	60～ 64 歳	65 歳 以 上	計	平均年齢
男 性		5 人	8 人		1 人	14 人	45 歳 5 ヶ月
女 性		6 人	8 人	1 人		15 人	44 歳 2 ヶ月
合 計		11 人	16 人	1 人	1 人	29 人	44 歳 9 ヶ月

(4) 利用期間状況

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

性別 \ 期間	1 年未 満	1 年以上 3 年未 満	3 年以上 5 年未 満	5 年以上 10 年未 満	10 年以上	計	平均利用期間
男 性	2 人			1 人	11 人	14 人	18 年 3 ヶ月
女 性	1 人	1 人	1 人	2 人	10 人	15 人	15 年 7 ヶ月
合 計	3 人	1 人	1 人	3 人	21 人	29 人	16 年 10 ヶ月

(5) 障害別状況

(令和4年3月31日現在)

区 分 性 別	知的障害			身体障害				精神障害	
	療A (重度)	療B1 (中度)	療B2 (軽度)	1種 1級	1種 2級	2種 3級	2種 5級	2級	3級
男 性	6人	5人	2人	1人	1人		2人		1人
女 性	6人	7人	2人			1人		2人	
合 計	12人	12人	4人	1人	1人	1人	2人	2人	1人

※複数の障害がある場合には、障害種別ごとに重複して掲載しています。

※利用者一名は精神障害のみ。